わこう市議会だより No.131

2026年2月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会
TEL 048-424-9108（議会事務局直通）

今号は、令和7年12月定例会のあらましをお知らせします

令和7年12月定例会は11月27日（木）から12月18日（木）までの22日間開催され、市長提出議案11件、陳情1件、9月定例会において継続審査となっていた議案1件について審議しました。

議会報告会を開催

令和7年11月7日（金）に、和光市役所議事堂3階の全員協議会室で議会報告会を開催し、6名の方にご来場いただきました。

当日は、予算決算常任委員会委員長が総括的な決算について報告を行い、続いて、予算決算総務環境分科会会長及び予算決算文教厚生分科会会長が、9月定例会で審査した一般会計・特別会計の決算概要について報告しました。

決算報告の後、「住みよいまちづくり（公共交通など）」「誰もが動いて学んで心もカラダも元気に」をテーマに意見交換会を行いました。皆様からいただきましたご意見、ご感想はホームページで公開しています。今後も様々な議会活動を通して市政に反映させるとともに、試行錯誤しながら議会報告会を開催し、より開かれた議会を目指してまいります。

議会報告会の様子

各議員の行政視察報告書（視察概要・所見及び所感）は市議会ホームページに公開しています。また、会議録でもご覧になれます。
会議録は、市議会ホームページ、図書館（本館・分館）、公民館（中央・南・坂下）、市役所3階行政資料コーナーで公開しています。

総務環境常任委員会 行政視察報告

文教厚生常任委員会 行政視察報告

和光市議会　令和7年度常任委員会行政視察　検索

12月定例会の主な議案　和光市のこんなことが決まりました

■議案第71号 令和6年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について【不認定（可否同数・議長裁決）】

令和7年9月定例会において、閉会中の継続審査となっていた、議案第71号 令和6年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定についての議案が、可否同数となったため、議長裁決を行い、不認定としました（※）。討論では、議案に賛成の立場から内田あや議員、富澤啓二議員が、議案に反対の立場から吉田武司議員、吉田活世議員、松永靖恵議員が討論をしました。

■議案第76号 自動運転サービス導入に関する大型EV自動運転バス購入契約の締結について【否決（可否同数・議長裁決）】

自動運転サービスの実現に向け、大型EVバスの導入により、公共交通の利便性向上と環境負荷の軽減を図り、安全で効率的な移動手段を提供することを目的に、先進モビリティ株式会社と、令和7年10月31日付で仮契約を締結しました。地方自治法第96条第1項第8号並びに議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により提出された議案が、可否同数となったため、議長裁決を行い、否決としました（※）。討論では、議案に賛成の立場から内田あや議員、富澤啓二議員、赤松祐造議員、萩原圭一議員が、議案に反対の立場から吉田活世議員、松永靖恵議員、渡邉竜幸議員、鎌田泰春議員が討論をしました。

■議案第77号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決（賛成全員）】

令和7年人事院勧告を受け、人事院勧告に準拠した職員の給料表等の改定を行う議案を原案のとおり可決しました。

主な改正の内容は、職員の給料表の改定及び期末・勤勉手当の支給割合を年間で0.05月分引き上げ、年間支給割合を一般職は4.65月に、再任用職員は2.45月に、特定任期付職員は3.7月にするものです。また、通勤手当の月額及び宿日直手当の支給額についても人事院勧告に準拠して改定するものです。

■議案第78号 和光市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決（賛成全員）】

国の「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令（令和7年内閣府令第82号）」の施行に伴う家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準（平成26年厚生労働省令第61号）の一部改正に伴い、利用乳幼児に対する健康診断の全部又は一部を行わないことができる場合を追加するため、条例を改正する議案を、原案のとおり可決しました。

■議案第79号 和光市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて【原案可決（賛成全員）】

令和8年度から乳児等通園支援事業（通称「誰でも通園制度」）を開始するにあたり、国が示した乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準に基づき、事業実施にあたっての設備及び運営に関する基準を定める議案を、原案のとおり可決しました。

■議案第80号 和光市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めることについて【原案可決（賛成全員）】

令和8年度から特定乳児等通園支援事業（通称「誰でも通園制度」）を開始するにあたり、国が示した特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準に基づき、事業実施にあたっての運営に関する基準を定める議案を、原案のとおり可決しました。

■議案第86号 令和7年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第5号）【原案可決（賛成全員）】

今回の補正予算では、国の総合経済対策を受け、物価高対応子育て応援手当支給事業に係る補助金及び事務経費を計上するほか、繰越明許費を追加しています。

歳入については、支給事業に係る財源として、物価高対応子育て応援手当支給事業費補助金及び事務費補助金を計上します。

議案第71号、議案第76号の「※」についての説明

※議題となった案件の可否は、出席議員の多数決で決めます。従って、半数より多い議決があれば、それが議会全体の意思となります。
議長は、法律に特別の定めがある場合を除き、議員として議決に加わる権利を有しておりませんが、可否同数の場合は議長が裁決を行うことになります。

全議案・陳情の各議員ごとの賛否については、10ページをご覧ください。

常任委員会が行政視察を実施

総務環境・文教厚生常任委員会が、所管する事業の先進地視察を行いました。現場を訪れ、各市の担当者から施策の説明を受け、現場の声を聞くことは大変勉強になりました。今後の議会活動に生かしてまいります。

総務環境常任委員会
日程：令和7年10月22日（水）・23日（木）

三重県菰野町　交通安全について／都市計画事業について

三重県菰野町を訪問し、先進モビリティサービスの導入による地域公共交通の維持と利便性向上の取組について、行政視察を行いました。町民の声を聞き、実際に取り入れながら、地道な努力で、菰野町 MaaS「おでかけこもの」を作り上げたことが良く理解できました。

町の公共交通の運行状況を個々に分析し、効率的な運行のためにコミュニティバスの路線を集約し、「のりあいタクシー」と併用させ、町内の短中距離・長距離のニーズに合った移動手段を提供する等、きめ細かく丁寧に事業を進めている印象を受けました。

今回の視察では、移動に際し、コミュニティバスを利用したことで、同乗した方々から、コミュニティバスの利点やのりあいタクシーの課題などの生の声を聞くことができ、有意義な視察となりました。

京都府亀岡市　環境・公害対策について／リサイクル及びごみ処理対策について

京都府亀岡市を訪問し、「かめおか脱炭素未来プラン」に基づく地域脱炭素化の取組について行政視察を行いました。視察では、行政・民間・住民が連携し、地域特性を生かした形で脱炭素社会の実現に向けた取組が総合的かつ着実に進められている実態を確認することができました。視察事項の説明では、本格的な取組をされていることが分かり、感銘を受けました。

今回の視察では、自治体がしっかりとした方向性を示し、その上で、行動を起こすことで住民や企業の関心を高め、より大きな取組へと波及させていくことが重要であり、そうすることで一見、中心施策になりにくい「環境」でさえ、自治体にとっての強みとなり得ると実感することができました。

文教厚生常任委員会
日程：令和7年9月30日（火）・10月1日（水）

大阪府富田林市　青少年健全育成について

富田林市にある「きらめき創造館（通称：Topic）」のコンセプトは「若者の育成拠点」であり、若者の育成を主としながら、地域交流の促進や生涯学習の推進などを事業の柱として位置づけ、若者の交流・学習・参画を支える公共施設として注目されており、和光市の若者政策や公共施設運営の参考とするため、現地視察を行いました。行政と若者が対等な立場で意見交換を行い、提案を事業化する仕組みは、若者の地域定着と市民協働の促進という観点から非常に意義深い取組であり、和光市においても大いに参考となる事例だと感じました。

和光市でも子供・若者の意見を聞く取組が始まっていますが、ただ意見を聞くだけでなく、施策として実現していく仕組みが必要だと考え、富田林市の取組は大変参考になり、有意義な視察となりました。

大阪府寝屋川市　社会福祉の推進について

寝屋川市が令和元年10月に市長部局（危機管理部）に監察課を設置し、市独自のいじめ対策として取り組んでいる寝屋川モデル「いじめゼロ」に向けたアプローチについて説明を受けました。

「寝屋川市子どもたちをいじめから守るための条例」、及び「いじめ被害者支援事業補助金」の概要についても説明と質疑応答が実施され、寝屋川モデル「いじめゼロ」に向けたアプローチについて説明を受けるなど、寝屋川市の市長公約として、いじめゼロを強く掲げている市政運営・仕組みづくりが市民目線を重視されており、強く印象に残る視察となりました。

今回、視察をした寝屋川市の取組については大変勉強になり、こうして他市の事例を知ることで、当市の取組の実情も知れ、やはり視察することの意義深さを感じました。

市政に対する一般質問ダイジェスト
和光市のこんなことを聞きました

【一般質問とは】市政全般について、各議員が様々な角度から執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について報告、説明を求めて質問するものです。市民要望を交えながら議員自身の意思に基づいて質問することにより、より良き方向へ執行機関の回答を引き出していくもので、各議員が力量を発揮する場でもあります。（発言順位の順番で並んでいます）

ふるさと納税制度の活用 商品･広報戦略とシティプロモーション強化

内田（うちだ） あや（新しい風･希望）

質問▶ふるさと納税が財政に与える影響や運営コスト、返礼品ラインアップ、寄付額増加に向けた取組、新たな外部サービス「旅先納税」の導入可能性について伺います。

企画部審議監▶仕事や研修で和光市を訪れた方へのアプローチも必要と考えています。国の機関や企業、教育機関との連携を図り、ふるさと納税を通じて市の認知を高め、新たな寄付者の開拓を行っていきます。

その他の質問▶介護保険特別会計の財政、喫煙マナー、国際教育と国際交流、学校生活、自転車「青切符」

高齢化社会に向けて特別養護老人ホームの拡充･建設の遅れと土地問題について

赤松（あかまつ） 祐造（ゆうぞう）

質問▶特養ホームの土地手当は大きな課題です。もう所管だけでなく全庁を挙げて取り組む必要があるのではないでしょうか。

市長▶公募してもなかなか応募がありませんが、柔軟な対応を考え、土地も全庁的に話し合いをしているところです。見つかればすぐに共有します。

その他の質問▶駅北口土地区画整理事業の期間延長問題、職員の育成、女性の障害者グループホーム建設、和光高校の跡地利用、下新倉小学校の地域開放、環境政策ゼロカーボンの推進、空き家等対策等

和光市政の実務を担う優秀な人材の採用を（情報発信と接点作り）

萩原（はぎわら） 圭一（けいいち）

質問▶少子化や就職活動の早期化が進む中、職員採用の取組を伺います。

総務部長▶今年度は214人が応募し、26人が合格しました。主に35歳までを対象とし、応募者の約半数は民間企業の経験者でした。主に秋頃に採用試験を行っていますが、今年度から6月頃に新卒採用も行い、有料の求人サイトも活用したことで、応募者が増えたと考えています。SNSや動画、合同説明会、学生インターンシップなどで仕事の魅力を伝えています。採用後は若手職員でグループをつくり、相談しやすい職場環境を整えています。

健康わこう･食育推進計画･自殺対策計画の一体的策定における自殺対策の推進について

菅原（すがわら） 満（みつる）（新しい風･希望）

質問▶健康、食という観点からも含めての相談体制を整えて、さらに自殺対策に取り組むことについて。

健康部長▶次期計画では、各計画に関連する質問を包含して調査を実施し、分析や課題抽出を行う予定です。国の統計データや事業での個別ケースの実態分析等の結果から、より実情に合わせた相談体制や自殺予防のための周知、啓発等について検討をしていきます。

その他の質問▶小水力発電による街路灯導入の検討、学校教育、DX推進の計画見直し等

行政の透明性確保と市民への説明責任を十全に果たすため公文書管理条例策定を

待鳥（まちどり） 美光（よしこ）（新しい風･希望）

質問▶重要な政策決定過程がわかる公文書は一律年限で廃棄せず、市民共有の財産として管理保存されるべきと考えるが、公文書管理条例策定への取組状況を伺います。

総務部長▶令和5年の質問以降、具体的な検討が進んでいませんでした。本年12月に公文書管理システムが本格導入されたことを踏まえ、まずは公文書管理上の課題抽出･把握から進めてまいります。

その他の質問▶子ども施策、高齢者･障害者施設の防犯、登下校支援等福祉施策、公共施設の包括管理委託等

医療的ケア児支援体制の強化を問う

富澤（とみざわ） 啓二（けいじ）（公明党）

質問▶支援センターの人員体制やコーディネーター配置状況、地域資源の活用、レスパイト事業※2、訪問看護、保護者支援の強化をどう進めるか伺います。

福祉部長▶基準を満たす人員とコーディネーターを配置し、支援体制の強化に努めています。

子どもあんしん部長▶レスパイト事業の必要性を認識しています。情報発信、交流会、研修等も通じ孤立防止に努めます。

その他の質問▶第五次和光市総合振興計画等

学校徴収金（隠れ教育費）の管理について

鎌田（かまだ） 泰春（やすはる）（無所属の会･維新）

質問▶教員が個人のクレジットカードを使用し、教材費の立て替え払いを行っている状況について市の認識を伺います。

教育長▶学校徴収金の取扱いにおいて、今後改善の余地があると認識しており、会計要綱の見直しを検討しております。ガバナンスの実効性を高められるよう、徴収金の扱いについて検討を続けてまいります。

その他の質問▶北朝鮮による日本人拉致問題、幼稚園･保育園の支援、学校給食、市民相談窓口等

市民の命を救うAEDの屋外設置について

片山（かたやま） 義久（よしひさ）（緑風会）

質問▶公共施設に設置されているAEDは施設が開いていない夜間や休日には使えないという問題があります。24時間いつでも使えるAEDの屋外設置について伺います。

総務部長▶令和8年11月より、市内9か所のコミュニティセンター及び地域センターにおきまして、AEDを屋外設置に変更することを予定しております。

その他の質問▶自転車ルール徹底、新倉小学校付近の交差点における交通安全対策、水道水における有機フッ素化合物（PFAS）について等

防災力向上で市民の安全･安心の暮らしを

齋藤（さいとう） 幸子（さちこ）（公明党）

質問▶災害後の二次被害として、深刻な通電火災を防ぐため感震ブレーカー※1の普及は重要です。市民が目に見て理解できる啓発の取組について伺います。

危機管理監▶感震ブレーカーの普及は、重要であり、啓発ブース等で実物を見ていただく取組は有効です。防災意識、特に自助の向上につながるよう、引き続き啓発を進めてまいります。

その他の質問▶教育（不登校）、スポーツ施設整備（和光運動場）、市民サービス（お悔み窓口）等

和光市こども計画に明記された「こどもの権利条例」制定後、実効性を担保する、広い周知、啓発を

伊藤（いとう） 妙子（たえこ）（公明党）

質問▶親の事情により、こどもが何も知らされず突然の転出、転校で環境を奪われることは、意見表明権の観点から、著しく権利侵害していると考えます。見解を伺います。

子どもあんしん部長▶あらゆるこどもの権利実現を考える時、「差別の禁止」、「こどもの最善の利益」、「生命、生存及び発達に対する権利」、「こどもの意見の尊重」の４原則に照らして考えることが最も大切と考えます。

その他の質問▶児童虐待根絶の取組、産後ケア事業の充実、住居地域の用途外利用への対策等

外国人らの国民健康保険税前納制度の導入検討を

岩澤（いわさわ） 侑生（ゆうき）（無所属の会･維新）

質問▶本市における日本人世帯主及び外国人世帯主別の国民健康保険税の収納率と加入世帯数について、最新のデータを伺います。

健康部長▶把握していません。

質問▶来年4月に始まる外国人らの国民健康保険税前納制度について、本市で導入する考えはありますか。

健康部長▶導入する予定はありません。

質問▶国民の関心や社会的要請を踏まえれば、本市でも導入に向けた検討を速やかに進めていくべきでは。

その他の質問▶学校樹木の落葉対策、自衛官募集事務等

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金支給の交付額を全額市民へ

吉田（よしだ） 活世（いくよ）

質問▶以前コロナ流行時に上下水道基本料金免除をした時の総額をお示しください。

上下水道部長▶事業者を含む全世帯対象に水道料金の基本料金4か月分の免除をし総額は約1億6千万円でした。

質問▶交付金をお米券や上下水道基本料金免除に充てることについて市の見解をお示しください。

企画部長▶国も積極的な活用を促している分野ですので総合的に検討してまいります。

その他の質問▶道路、生活保護、市民まつり

本会議の開催時間中は、市議会ホームページでライブ中継を行っています。ぜひ、ご覧ください。

一般質問 用語解説

※1【感震ブレーカー】地震の揺れをセンサーが感知し、設定した震度以上の場合に自動で電気の供給を遮断する機器で、地震による「通電火災」を防ぐための防災グッズのこと。

※2【レスパイト事業】介護者の身体的・精神的負担を軽減し、リフレッシュする時間を提供することで、在宅介護を行う家族が一時的に休息を取れるよう、介護サービス事業者が介護を代行するサービスのこと。

伝道師のスキルアップを目的とした自主活動を支援する枠組みの設立について

内山 恵子（緑風会）

質問▶BOSAIまちづくり伝道師がお互いのスキルアップのため「避難所運営ゲームHUG」等を行う際に必要な資器材を支援する枠組みを設立することについて伺います。

危機管理監▶具体的な伝道師の要請内容を聞き取った上で、その都度判断し、可能な範囲で協力したいと考えます。

その他の質問▶スマート自治体、健康づくり

第三小学校建て替え計画について

吉田 武司（緑風会）

質問▶和光市立第三小学校は、第2次和光市公共施設マネジメント実行計画において、和光市駅から近い立地を生かし、民間資金を活用した官民一体複合化（PPP/PFI）による建て替えを検討するとしているが、計画を伺います。

教育部長▶令和元年12月に和光市小中学校個別施設計画を策定し、令和8年から工事着手と設定しましたが、令和4年3月に策定した第2次和光市公共施設マネジメント実行計画において、令和9年度以降の第3次実行計画期間に実施する方向となり、現在検討を進めています。

内部統制の現状と今後の取組について

渡邉 竜幸（緑風会）

質問▶内部統制の考え方として、ミスをなくす方向での制度設計なのか、ミスをするものと踏まえての制度設計なのか、市の考えを聞かせてください。

企画部長▶市の内部統制は、事務処理のミスをなくすことを前提としつつ、人の本質としてミスをゼロにできないという考え方も包含して取組を実施していきます。

その他の質問▶公共交通、学校施設包括管理、和光市こども計画、庁舎活用、介護保険期ずれ

市としての自治会に対する認識、加入率を促進するための取組として『自治会カルテ』作成等の検討は

松永 靖恵

質問▶市長の自治会に対する認識、加入率促進の取組として自治会ハンドブック見直しや課題を把握し具体的な支援につなげていく『自治会カルテ』作成について伺います。

市長▶自治会は任意団体で会費も発生するため強く推進を行っていないが、誰でも参加できる地区社協を盛り上げたいです。

市民環境部長▶自治会ハンドブック見直しの検討や『自治会カルテ』は実態把握と情報共有の強化に努めます。

その他の質問▶災害時医療提供体制、期ずれ問題、自立支援協議会、あいサポート運動、児童生徒の通学路

TOPICS

■令和7年度朝霞地区議長会議員研修会を受講【10月21日(火)】

新座市役所において、東洋大学 国際PPP 研究所 シニアリサーチパートナーの南 学氏を講師に「公共施設マネジメント －「縮充」の発想と実践」というテーマで、研修会が行われました。

研修会では、資材費、人件費の高騰などの影響、財源不足、建物の老朽化などが進む中、今後の公共施設マネジメント計画の実践をどのように進めるのかについて講義を受けました。

「縮充」とは、「縮小」と「充実」を組み合わせた造語で、単に、公共施設を削減・統廃合するのではなく、利用状況に応じた施設の再編や施設内の利用率が低い「室」の一部休止などにより、機能をコンパクトにまとめながらも、施設の価値を高め、市民サービスの充実を図る考え方だということを学びました。

講義の中では、全国の先進自治体における複合施設化や指定管理による資産活用などの運営事例が多数紹介され、人口減少や財政負担の増大が進む中、持続可能で質の高い公共サービスをどのように維持・再構築していくのか改めて考える機会となりました。

朝霞地区議長会議員研修会

常任委員会の審査

和光市議会録画中継 検索

本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会で審査を行いました。
ここでは、主な内容を報告します。本会議での委員長報告の全内容は、ぜひ動画でご覧ください。

総務環境常任委員会　委員長 菅原 満

議案第76号 自動運転サービス導入に関する大型EV自動運転バス購入契約の締結について

問 中古車購入を適正とした根拠やリスクを検証したのか伺う。

答 令和7年5月登録、818km走行で、車両の状態も、学識の方も含む審査委員会の評価で、問題ないとの判断で決定をしました。

問 小型バスの調律を大型バスに移行できるならば、無駄なお金を使わずに済むのではないか伺う。

答 マップとリスクポイントは、過年度、実証を重ねてきた使える部分になります。逆に、車両が物理的に大きくなったことで変わってしまう部分は、改めて調律が必要になってくるものと考えております。

問 サウンディング調査をして、プロポーザルは1社で、公平性は担保されたのか伺う。

答 公募条件は、車両状態と安全性能の保証に関わる条件を改めています。サウンディング調査も反映した仕様を定めています。

文教厚生常任委員会　委員長 富澤 啓二

議案第78号 和光市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて

問 利用者への影響を伺う。

答 国の基準に合わせた改正で、現在も入所前の健診等は母子手帳の健診を参考に運用しており、利用者への影響はありません。

議案第79号 和光市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて

問 誰でも通園制度と一時預かりとの違いを伺う。

答 一時保育は「親の事情」を踏まえた設計に対し、誰でも通園制度は「こどもまんなかの視点」に立つなど、理念面の違いです。

議案第80号 和光市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めることについて

問 通告後の市の対応体制を伺う。

答 児童福祉法改正に伴う新しい虐待通告の制度。通告対応する体制を取っています。

予算決算常任委員会　委員長 鎌田 泰春

令和6年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

問 期ずれの是正について2億1,000万円を一般会計から繰り出すと決めたが、一部は戻すということは考えられないのか伺う。

答 これまで一般会計から繰り出してきた部分も、どこまで戻すのかという議論になります。介護保険を適正な状態に戻すということがやるべきことだと考えています。

問 今後、市民説明会はやるのか伺う。

答 不適正な事務処理を生んでしまった和光市のこれまでの不適切な部分はやはり説明する必要があると思います。

令和7年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第4号）

問 大和中学校の特別支援学級増設工事について、どこの会議室か伺う。

答 特別教室棟の知的の特別支援学級と同階にある会議室になります。

議案等の採決結果

令和7年12月定例会で審議された議案等の採決結果です

12月定例会

市長提出議案11件
市民からの陳情1件
9月定例会において継続審査となっていた議案1件

○：賛成　×：反対　欠：欠席
棄：棄権　除：除斥　△：趣旨採択
（議長 小嶋 智子は採決に加わらず）

会派名	緑風会				公明党			新しい風・希望			無所属の会・維新					
議員名	吉田武司	内山恵子	片山義久	渡邉竜幸	富澤啓二	伊藤妙子	齋藤幸子	菅原満	内田あや	待鳥美光	鎌田泰春	岩澤侑生	赤松祐造	萩原圭一	吉田活世	松永靖恵
◆賛否が分かれ不認定・否決・不採択となった議案・陳情（議案第71号及び第76号については可否同数のため議長裁決）※7ページに説明あり																
議案第71号 令和6年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
議案第76号 自動運転サービス導入に関する大型EV自動運転バス購入契約の締結について	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
陳情第4号 資産課税における農地保全に関する陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×

◆全議員が賛成した議案

議案第77号 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を定めることについて

議案第78号 和光市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を定めることについて

議案第79号 和光市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を定めることについて

議案第80号 和光市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を定めることについて

議案第81号 令和7年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第4号）

議案第82号 令和7年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

議案第83号 令和7年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）

議案第84号 令和7年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算（第2号）

議案第85号 令和7年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）

議案第86号 令和7年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第5号）

3月定例会の開催予定

2月	19日（木）	開会、施政方針に対する質疑
	20日（金）	提案説明
	27日（金）	議案に対する質疑、予算決算常任委員会
3月	2日（月）～5日（木）	予算決算総務環境分科会 総務環境常任委員会
		予算決算文教厚生分科会 文教厚生常任委員会
	9日（月）～12日（木）	市政に対する一般質問
	16日（月）	予算決算常任委員会
	18日（水）	委員長報告、討論、採決、閉会

- 開会時間は、いずれの日も9：30を予定
- 正式な日程・市政に対する一般質問の議員発言順位は、2月17日（火）開催予定の議会運営委員会で決定します
- 請願・陳情は2月10日（火）15:00までにご提出ください

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

- 本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。傍聴希望日の２週間前までにご連絡ください。
- 本会議の開催時には、市議会ホームページでライブ中継（字幕付き）をご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。
- 市議会だよりを音訳したデイジー図書（CD）を配布しています。また、市議会ホームページでは音声データを公開しています。

▲声の市議会だより

●定例会・臨時会の審議結果

定例会・臨時会で審議された議案・陳情等の内容や採決結果を、市議会ホームページで公開しています。ぜひ、ご覧ください。

和光市議会 審議結果 検索

●本会議ライブ中継・録画配信

ライブ中継（字幕付き※1）は本会議開催時のみ配信します。ライブ中継録画映像（速報版）は、会議終了後翌日以降※2から録画配信までの間、録画配信は会議終了後5日目以降※2に配信します。

※1 字幕はAI自動生成のため、正確な表記ではない場合があります。
※2 土曜・日曜・祝日を除く

和光市議会 録画中継 検索

●会議録検索システム

12月定例会の会議録は、2月10日（火）に公開予定です。

和光市議会 会議録 検索

編集 **議会運営委員会**
■**委員長** 吉田 武司　■**副委員長** 伊藤 妙子　■**委員** 菅原 満　鎌田 泰春
■**議長** 小嶋 智子　■**オブザーバー** 待鳥 美光（副議長）

●掲載記事の詳細は、**議会事務局**までお問い合わせください　TEL 048-424-9108　FAX 048-463-2835
E メール i0100@city.wako.lg.jp　市議会 HP http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html